

岩崎城プロジェクションマッピング等企画運営業務仕様書

1 業務目的

ジブリパーク開園を記念し、岩崎城等の施設に光と音楽などによる空間演出を組み合わせた「プロジェクションマッピング」の技術とライトアップを活用した夜間景観の創出を行うことで、日進市への観光誘客の促進と周辺地域の需要喚起など地域の活性化を図るとともに、「ジブリパーク」への新たな観光客のニーズを踏まえた周遊型観光を促進する。あわせて、民間事業者ならではのデジタル技術を活用した光の演出により魅力的な観光コンテンツの開発を目指す。

また、2023年NHK大河ドラマ「どうする家康」の放送を見据え、小牧・長久手の戦いの舞台となる岩崎城にスポットライトを当てることで、文化振興を促進し、市民のシビックプライド醸成や市外の方への知名度向上を図る。

2 業務内容

① 岩崎城プロジェクションマッピング

- ・令和4(2022)年11月18日(金)～11月20日(日)の期間、岩崎城にて「岩崎城プロジェクションマッピング」を開催すること。開催時間は別途指定する。
- ・プロジェクションマッピングのコンテンツ制作・デザイン・3DCG制作(総合演出、アートディレクション、音源編集、モーショングラフィックス、映像編集、投影テスト、オペレーション)を行うこと。
- ・プロジェクションマッピングの映像関係技術施工(プロジェクター・レンズ・PC・周辺機器借用運搬調整オペレーション)を行うこと。
- ・プロジェクションマッピングの音響・照明関係技術施工(音響・照明システム設計、シミュレーション、機材借用運搬調整オペレーション)を行うこと。
- ・プロジェクションマッピングのイントレ施工・電源施工・運営・警備(イントレ・テント借用運搬設置、電源工事および発電機借用運搬設置、運営ディレクター、運営マニュアル作成、運営スタッフ、新型コロナウイルス感染症対策、警備計画策定、夜間警備、駐車場警備、会場警備)を行うこと。
- ・プロジェクションマッピングのコンテンツ制作にあたっては、担当者と密接に連携し、地域の文化財や伝統文化などのモチーフを可能な限り使用すること。使用にあたっては著作権などの知的財産権や肖像権に十分配慮すること。
- ・プロジェクションマッピングのコンテンツ制作にあたっては、非言語コミュニケーションを軸に構成し、言語解説が不要なコンテンツで構成すること。
- ・プロジェクションマッピングのコンテンツ制作にあたっては、建築図面および設計図から生成した3Dモデルを使用し、投影対象の形状をいかした演出とすること。
- ・プロジェクションマッピングのコンテンツ制作に必要な建築図面および設計図、3Dモデル、著作物などの秘密保持契約や二次利用契約、使用それらに伴う使用

料が必要な場合は受託者が別途契約・使用料の支払いを行うこと。

- ・プロジェクションマッピングのポスター制作・印刷や受託者名義によるプレスリリース配信、受託者ウェブサイトでの告知、SNS 広告など周知広報・広告宣伝を行い、目標の達成に努めること。
- ・プロジェクションマッピングの記録映像制作および受託者アカウントによる配信（取材、撮影、編集、音源著作権調整等を経て完全パッケージかしたうえで、配信）を行うこと。
- ・プロジェクションマッピングの来場者層を SNS 分析によって推測しレポートを提出すること。
- ・SNS 分析においては Twitter、Instagram など主要 SNS におけるリーチ数、エンゲージメント数、ユニーク投稿者数、ハッシュタグ分析、ポジティブネガティブ分析（満足度分析）、インフルエンサー分析、性別・年齢・職業分析を提供すること。
- ・プロジェクションマッピングの記録動画の視聴回数・視聴時間・視聴データの分析を行い、レポートを提出すること。
- ・プロジェクションマッピングの詳細な投影位置・機材設置場所等の決定にあたっては担当者と密接に連携すること。
- ・プロジェクションマッピングの実施にあたり、必須要件は次のとおりとする。

事業名称	映像コンテンツ	機材	運営スタッフ	電源
岩崎城プロジェクションマッピング	本編6分以上、インターミッション3分程度、フルHD画質以上	31,000 ルーメンプロジェクター2 台相当以上（故障時予備機を用意すること）	5 ポスト以上	発電機持ち込み

② 岩崎城ライトアップ

- ・令和4(2022)年11月1日（火）～12月25日（日）の期間、岩崎城にて「岩崎城ライトアップ」を開催すること。
- ・ライトアップの空間演出を行うこと。
- ・ライトアップの照明技術施工（照明システム設計、シミュレーション、機材借用運搬調整）を行うこと。
- ・ライトアップの電源は岩崎城歴史記念館・岩崎城址公園から供給するが、必要な電源容量等の調整を行うこと。
- ・ライトアップの電源入切は、スケジュール設定による自動対応だけでなく、岩崎城歴史記念館担当者が操作できる仕様とすること。

- ・ライトアップの詳細な機材設置場所等の決定にあたっては担当者と密接に連携すること。

3 業務期間

契約締結の日から令和4(2022)年12月31日まで

4 業務実施に伴う費用

業務実施に伴う費用は、原則受託者の負担とするが、発注者の管理下にある会場設備の電源使用、照明点灯、機器操作等において発生する費用については、発注者が負担することがある。この場合は、発注者の定める手続き規定に従って支払処理等を行う。

5 会場設備等の貸与

受託者は、善良な管理者の注意をもって、会場設備等を使用するものとし、会場設備等の不具合を発見した場合には、直ちに発注者に報告するものとする。

6 業務実施報告等

受託者は、業務に関し、業務終了後すみやかに業務実施報告を行い、確認を受けるものとする。

7 その他

- ・受託者は、業務の実施にあたり発注者の基本計画・スケジュールに従うこと。
- ・受託者は、業務遂行にあたり機密情報、著作権、関係者のプライバシーその他第三者の権利に十分配慮するとともに、使用記録等により権利者に関する必要な情報を発注者に報告すること。
- ・本仕様書に定めのない事項または疑義が生じた場合については、その都度発注者と請負者とで協議により決定する。